

# 様々な 生きづらさを知る

～ひきこもり～

## 多様な生き方ができる地域社会の実現

社会との接点を見失ってしまった「ひきこもり」は、若年層だけの問題ではなく社会を構成する様々な年齢層に及んでいます。「いじめ」「不登校」「受験や就職でのつまずき」「不本意な退職や再就職困難」「8050問題」「家庭内暴力」など、閉じられてしまった扉を開きたくとも開けない、自己責任の名の無関心や、非寛容と閉塞感に満ちた現代で、私たち社会福祉法人が果たす役割について「引きこもり」をキーワードに掘り下げたいと思っております。

日時 **6月26日 sat**

**13:00~17:00 (無料)**

定員 500名 どなたでも参加出来ます

### 基調講演

講師: **斎藤 環** 氏

筑波大学医学医療系社会精神保健学教授  
公益社団法人青少年健康センター参与  
筑波大学医学博士  
オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン共同代表

13:00 理事長挨拶  
13:15 第一部基調講演  
14:35 休憩  
14:45 第二部シンポジウム  
16:30 質疑とまとめ  
17:00 終了

### シンポジウム (順不同)

**林 恭子** 氏

一般社団法人ひきこもり UX 会議  
代表理事

**井利 由利** 氏

公益社団法人青少年健康センター  
茗荷谷クラブ チーフスタッフ

**深谷 守貞** 氏

NPO法人KHJ  
全国ひきこもり家族会連合会

【参加申込み】下記の URL または右の QR コードよりお申し込み頂けます。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_kGGs3AXLQuCOa2i93Eurqg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_kGGs3AXLQuCOa2i93Eurqg)

(参加 URL と ID、パスワードが返送されます。申込みに係るパスワード等は、ご本人のみの利用で、他人への提供や貸与は出来ません。受講申込でご提供頂いた個人情報は、本セミナー以外で使用する事はありません。)

お問合せ: 社会福祉法人武蔵野会 ☎042-631-6341 E-mail: seminar@musashinokai.jp





# 様々な生きづらさを知る

～ひきこもり～

多様な生き方ができる地域社会の実現



## 基調講演

13:00 理事長挨拶・基調講演者紹介  
13:15 第一部基調講演  
14:35 休憩



【講師】 齋藤 環 氏

岩手県北上市出身。北杜夫が好きで、医師をしながら文筆業を行おうと考えていた。1990年同筑波大学院医学研究科博士課程修了。医学博士。2007年10月放送の『爆笑問題のニッポンの教養』で、大学研究室以外では初となる爆笑問題の訪問を受けた。2013年4月筑波大学医学医療系保健医療学域社会精神保健学分野教授（筑波大学医学群看護学類・大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻社会精神保健学研究分野教授）。2013年、『世界が土曜の夜の夢なら』で角川財団学芸賞を受賞。2016年6月よりオープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン（ODNJP）共同代表。フィンランド西ラップランド地方で開発されてきた精神科医療のアプローチ「オープンダイアログ」の日本における質の高い普及を目指している。2020年、『心を病んだらいけないの？うつ病社会の処方箋』（與那覇潤との共著）で小林秀雄賞を受賞。  
筑波大学医学医療系社会精神保健学教授／公益社団法人青少年健康センター参与  
筑波大学医学博士  
オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン（ODNJP）共同代表

## シンポジウム

14:45 第二部シンポジウム  
16:30 質疑とまとめ  
17:00 終了

【シンポジスト】(順不同)



林 恭子 氏

高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験する。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。全国で開催している「ひきこもりUX女子会」は4年間で100回以上開催、のべ4,000名のひきこもりや生きづらさを抱える女性たちが参加している。新聞、テレビ、ラジオ等でも当事者の声を積極的に発信している。令和元年度東京都女性活躍推進大賞優秀賞受賞（団体として）。  
一般社団法人ひきこもりUX会議代表理事／新ひきこもりについて考える会世話人／ヒッキーネット事務局／NPO法人Node理事／東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム議員／東久留米市男女平等推進市民会議議員等歴任



井利 由利 氏

（公社）青少年健康センター【茗荷谷クラブ】にて、ひきこもりの若者やその家族と30年間かかわってきた。臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士。その間、思春期精神科クリニック、大学学生相談室カウンセラー、東京都スクールカウンセラーを務め、東海大学大学院非常勤講師、世田谷区若者総合支援センター「メルクマールせたがや」施設長を歴任。  
（公社）青少年健康センター理事。文京区「STEP」代表。西東京市子どもの権利擁護委員。葛飾区教育委員会いじめ対策委員会委員。東京都青少年問題協議会第30期、31期、32期専門委員。



深谷 守貞 氏

30代で免疫系希少難病を発症するが心身症（精神疾患）と誤診され、向精神薬の過剰投与により幻覚が生じ退職となる。更に自身の生きづらさに囚われて2年以上ひきこもる。  
KHJ 東東京支部「楽の会リーラ」の居場所参加をきっかけに、社会参画に至った。  
2013年より「KHJ全国ひきこもり家族会連合会」本部スタッフとして、ひきこもり支援に従事。  
ひきこもり世帯への家族支援・ソーシャルワーク、「ひきこもり兄弟姉妹の会」担当  
特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会本部事務局所属 ソーシャルワーカー  
上智大学文学部社会福祉学科卒業 社会福祉士。

